

## Reverse-Engineering Documentation Service (REDS) ご紹介

## オフショアを利用し、「効率的」「自動的」にレガシー資産をドキュメント化、アセスメント

レガシー資産のモダナイゼーションは、資産のドキュメントが残っていなかったり、分析にノウハウのあるエンジニアが必要であったり、実施には多くの時間やコストがかかることが課題となっています。

これからレガシー資産の移行を検討したいが、本当に資産を棚卸しすることができるのか、まずは短期で実現の可能性を検討したい等、不安を持たれる方に、オフショアを利用し、安価に、ドキュメント化を自動化するサービスです。

## レガシー資産を保有することの課題

レガシー資産を保有し続けることは、多くの課題があり、今後さらにモダナイゼーションは加速すると思われれます。本サービスは下記の課題を解決するために、レガシー資産のドキュメント化を自動化ツールで加速化します。

## ノウハウの継続的な保有

レガシー資産 (COBOL等) のノウハウを持つエンジニアは、多くが引退の直前であり、この5年でそのノウハウの維持はさらに難しくなっていくだろうと考えられています。

## 保有資産のマネジメント

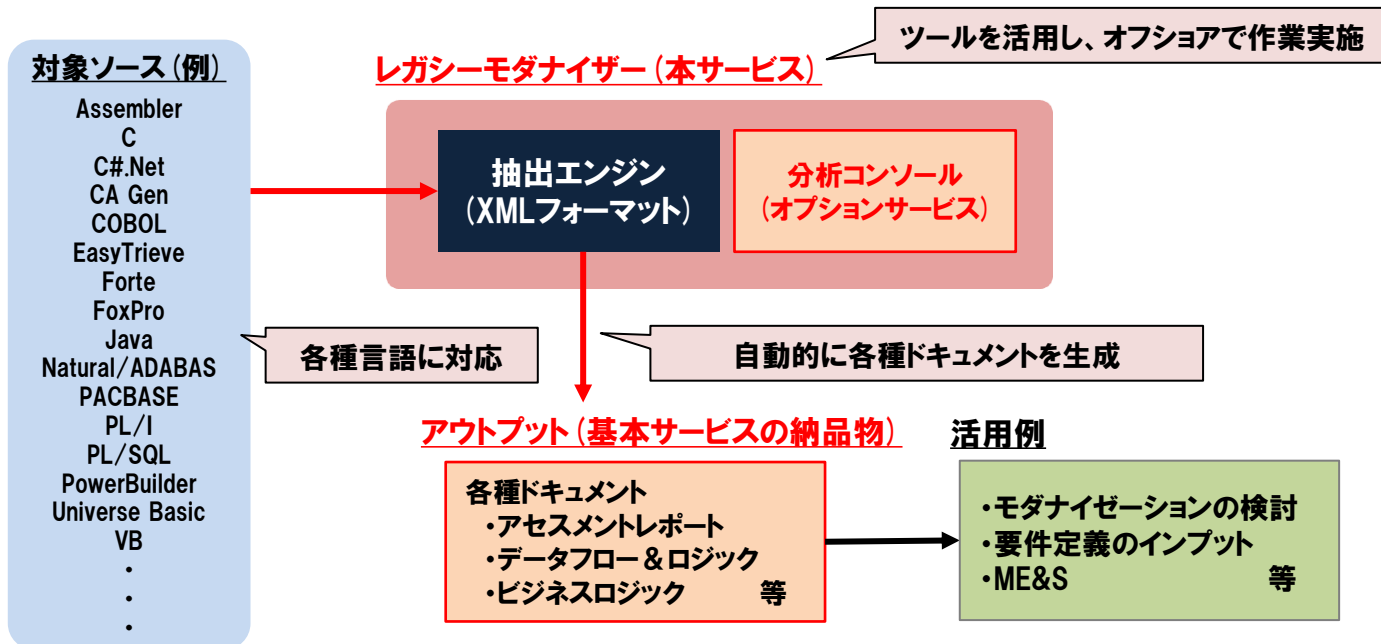
稼働中の資産は常に変化しており、レガシー資産をメンテナンスし続けることは一部の有識者に依存しています。また、改修時の影響も判断しづらく、大規模トラブルの原因ともなりかねません。

## 維持コスト

年間のIT投資の約8割がインフラを含めた資産の維持に使われていると言われています。中でもレガシー資産の占める割合は大きく、脱レガシー、オープン化がコスト削減には必要とされています。

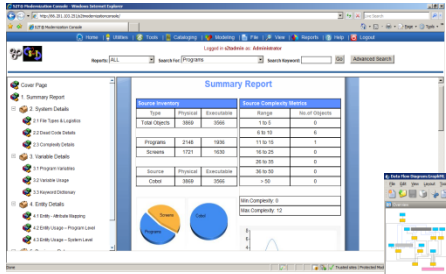
## 本サービス (自動化) の概要

本サービスの概要は下記のとおりです。

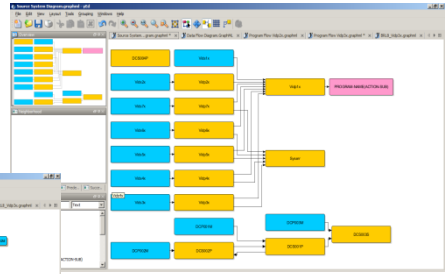


# アウトプットイメージ

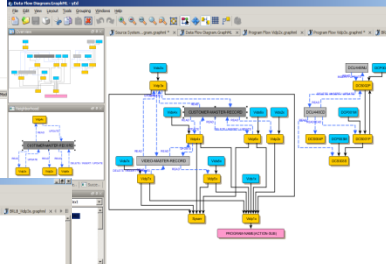
本サービスでは、下記を基本的なアウトプットとしてご提示します。本アウトプットをその後の開発、運用に活用することが可能です。(下記は一例となります。)



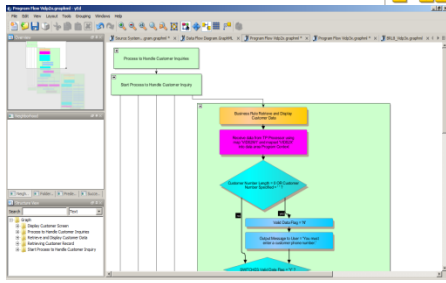
Assessment Report



Source System Diagram



Data Flow Diagram



Program Flow Diagram

Business Rule - Decision Table View

## サービスのご提供方法と費用

サービスは下記の形態でご提供致します。

